

活き活き生活

～地域活動の提供～

●コミュニティ計画「友枝地区プロジェクト」No18

築上東Music-Lovers' 巣雁コンサートプロジェクト

東上集会所を活動拠点に、音楽による交流活動を行っています。毎年11月に、地域のみんなが参加できるイベントとして、東上区会と一緒に「巣雁コンサート」を企画・運営しています。東上地域のメインイベントとして親しまれ、定着しています。



読み聞かせグループ えほんのくに

西吉富小学校と南吉富小学校で、子どもたちに絵本の読み聞かせを行っています。手づくりのしおりをプレゼントするなど、少しでも子どもたちが絵本に興味を持てるように工夫しています。絵本を通じて、子どもたちとのつながり、また、同じように活動されている人たちとのつながりを大切にしています。



白虎

バレーボールを通じた交流と健康づくりを推進しています。毎年、上毛町で「NewCountry杯」を開催しており、昨年は町内外から400名の参加者が集まりました。景品には、町の特産品を使用するなど、町の良さを知つてもらおうと工夫をしています。



ドッジボール同好会 コウゲ・キッズ

子どものドッジボールを通じて、地域間、世代間の交流を促進しています。今年は、九州全域から参加チームを募り、上毛町で「第1回コウゲ・カップ」を開催します。10月30日の開催に向けて、準備を進めています。



上毛町コミュニティ 新米クラブ

ソフトテニスを通じた都市との交流と、友枝米のPRを行っています。北九州から大分間で参加者を募り、「上毛コミュニティ新米杯」を開催、優勝チームには30kgの新米をプレゼントしています。毎年10月最後の日曜日に開催することで、イベントとしての定着化を図っています。



24時間マラソンソフト 実行委員会

大平村の時代に行われていた24時間ソフトボール大会を復活させ、地域や世代を越えた幅広い交流ができるようにしたいと、今年から地域づくり活動事業に取り組んでいます。今年1年間は準備期間とし、来年のGW開催に向けて張り切っています。



よらんかい

少子高齢化の影響により、失われつつある伝統的な地域の行事を存続させるため、メンバーの特技を活かして、さまざまなイベントの運営をサポートしています。また、都市と農村をつなぐイベントにも積極的に赴き、町のPRにも努めています。



② これから広げていくプロジェクト

人材バンク

～地域の人材に活躍の場を～

●コミュニティ計画「全体プロジェクト」No06

町内の技術を持った人や、UターンやIターンなどを登録し、地域で活躍できるような仕組みづくりを行っていきます。

新規住民の生活支援

～新規住民の受入体制づくり～

●コミュニティ計画「友枝地区プロジェクト」No19

地域に新しく住む人を地域活動の場に迎え入れ、地域の作法や農業の仕方を伝えるなど、地域での受入体制を充実させます。

よろず相談所開設

～豊富な人生経験を活用～

●コミュニティ計画「南吉富地区プロジェクト」No04

子育て経験者、定年退職者、元自治会長など、さまざまな知識や技術を持った方々を、誰でも相談できる「よろず相談所」として登録し、交流の場づくりを目指します。

広がり始めた 地域づくり活動事業

このコーナーは、上毛町コミュニティ計画に掲げられた88のプロジェクトの推進状況を「安全安心活動」「景観保全活動」「文化伝承活動」「交流活動」「情報発信活動」の5つの分野に分けて紹介するもので、今回で4回目です。

交流活動

地域づくりは人づくりからと言われています。いつの時代も人ととのつながりは大切にされてきました。地域を越えた交流が行われるたびに、地域の商品が流通し、特有の文化が伝えられるなど、そこには賑わいが生まれていました。また、時には互いの風土や慣習、その土地に暮らす温厚篤実な人柄などを憧憬し合うことで、より深い交流へと発展していました。

現在、特に過疎化が深刻な中山間地域を中心に、町の人口は減少を続けています。山間部に近づくほど、人や物が交流する機会が少なくなっているうえ、町の宝(豊かな自然や歴史的資源、伝統文化など)を今に伝える伝道師の存在さえ、危ぶまれています。

こうした現状を打開し賑わいを興すため、地域づくり活動を行っている団体の多くが、交流活動で町の宝を輝かせ、いつまでも活気溢れる元気な町にしていきたいという志を抱いています。

そして、自分たちの特技を活かした交流活動を企画し、積極的に取り組んでいます。

今回は、特に地域を越えた交流促進の取組を紹介します。



① 進行中のプロジェクト紹介

合同まちあるきの開催

～内外の事をよく知る～

●コミュニティ計画「友枝地区プロジェクト」No03

ネットワーク友枝

土佐井、東下、東上、西友枝の4地区が力を合わせ、友枝地域の活性化と住みよい地域づくりを推進しています。定番となつたまちあるきイベントは、参加者の交流をはじめ、地域の再発見と健康づくりに大変好評です。今年も9月23日に第5弾が開催されます。奮ってご参加ください。



水遊び野遊び

～身近な自然を感じる～

●コミュニティ計画「唐原地区プロジェクト」No06

炭焼き保存会

有田地区に残る炭焼き窯を受け継ぎ、炭焼体験を活用した都市との交流「グリーンツーリズム※」に取り組んでいます。また、「有田富士」と呼ばれる巣雁山への登山道を整備したり、農村民泊の準備を進めるなど、有田地区の活性化に、期待が寄せられています。

※農山漁村地域において自然、文化、人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動。



アグリーマン

町の若手農業者が集まって上毛町の農業を盛り上げたいと頑張っています。メンバーの農業技術の向上をはじめ、農業体験などで町のグリーンツーリズムを充実させ、さまざまな地域の人たちと交流ができる環境づくりを進めています。また、新たな町の特産品開発にも力を入れています。

